

# 教育委員会だより

第39号 (令和6年5月～8月)

発行者  
池田町・養基組合教育委員会  
池田町六之井1468-1  
tel. 0585-45-3111 fax. 0585-45-8314  
e-mail yakuba@town.gifu-ikeda.lg.jp

## ふれあいが未来を育む

教育長 高橋利行

昨年5月に新型コロナウイルスが「5類」に移行されました。その後、学校では運動会や修学旅行が従前のように実施できるようになってきました。児童生徒たちが外で活動する姿も見られるようになり、地域でも行事に小中学生が参加させていただける機会も増えてきました。ようやく学校らしい日常が戻ってきました。ここ数ヶ月またコロナの感染者数が増加してきていることは気になりますが、新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」を実践して、コロナと共存できるようにしたいものです。

今年2月に「池田町子ども・子育て支援事業計画」策定のため中学生のアンケート調査を実施しました。その中の1つを紹介します。中学校2年生の男女を対象とした「将来結婚したいと思うか」というアンケート項目に6.1%の生徒が「したくない」と答えており、3.6%が「どちらかと言えはしたくない」と答えています。まだまだ中学校2年生ですから実感はないと思いますが、気になるのは、「将来結婚したくない」という生徒に理由を尋ねたところ「一人でいる方が、精神的負担が少ない」という項目の回答が一番多く63%でした。結婚のことはともかくとして、これから社会へ旅立とうという中学生が「一人でいる方がいい」と考えていることは教育に携わる者にとっては重く受け止めるべきことだと思います。

未来のある児童生徒には、社会で多くの人とふれあい、自分を高めていって欲しいと思います。そのために学校の中で異学年の交流などいろいろな活動を行っています。地域の皆様とふれあえることが児童生徒の教育には重要なことだと思います。その意味で池田町が総合計画で「ふれあいが未来を育む、人と人がつながり合い成長する都市へ」を標榜していることは時宜を得たことだと思います。これから秋の行事の季節を迎える時に是非皆様に児童生徒に声を掛け、関わりを持っていただき、児童生徒の成長にお力を貸していただくようお願いいたします。

## 南部校長会との 合同会議を開催しました

4月25日に今年度第1回目の南部校長会との合同会議を開催しました。

今年度は八幡小、池田小、養基小の3校で新しい校長先生が赴任されました。



教育長あいさつの後、各小中学校の校長から学校経営についての説明があり、教育目標の達成に向けた経営の方針と重点について質疑応答、意見交流を行いました。

各学校の現状と課題は様々ありますが、めざす子どもの姿として、自分なりの考えを持つこと、また、その上で多様な仲間との対話や交流を深め、視野を広げられるようになることが挙げられます。

また、家庭や地域と連携・協働し、それぞれの教育力を生かした学校づくりを推進することも重点として掲げられています。

少子化をはじめ、学校や子どもたち自身を取り巻く変化や課題は様々ありますが、教育委員会、学校、家庭、地域が協働していくことを目指していきます。

## 各学校で学校運営協議会を 開催しました

池田町・養基組合の各学校で今年度も学校運営協議会を開催しました。保護者及び地域住民の学校運営への参画の促進や連携強化を進めることにより、学校と保護者、地域住民等と信頼関係を深め、一体となって学校運営の改善や児童生徒の健全育成に取り組むものとして、設置されています。5月24日に八幡小学校で、今年度最初の学校運営協議会が開催されました。委員は10名で構成されており、初めに教育委員会から委嘱状が交付されました。

その後、校長先生から今年度の児童や職員の様子、学校経営方針の説明が画面を使って行われました。「やわた」の頭文字を使って、「やさしい子 わくわくかしこい子 たくましい子」を育成するために今年度重点としたい教育活動について説明されました。

続いて授業参観をし、各運営委員からの意見交流を行い、次のような主な意見がありました。  
・明るく元気な子どもたちの様子が見られ、担任



## 池田町青少年健全育成町民大会 2024が開催されました

6月9日、コロナ禍以来、5年ぶりに池田町青少年健全育成町民大会が行われました。

第1部は、大会のスローガン『会話しよう、親子、友だち、近所の人』のもと、家庭・地域・学校が互いに連携しながら、それぞれの役割を果たし、会話(あいさつ)によって健全な青少年を育む町づくりを努める

### 各学校の学校運営協議会会長名

- 【温知小学校】 5月15日開催  
会長 高木 智明 (中公民館長) 様
- 【八幡小学校】 5月24日開催  
会長 河瀬 治男 (区長会長) 様
- 【宮地小学校】 5月2日開催  
会長 遠藤 弘志 (宮地公民館長) 様
- 【池田小学校】 5月15日開催  
会長 寺戸 敏彦 (区長会長) 様
- 【養基小学校】 5月24日開催  
会長 山本 泰喜子 (豊永公民館長) 様
- 【池田中学校】 6月26日開催  
会長 久保田芳徳 (区長連合会会長) 様

の先生方も子どもたちに寄り添って指導をされており、安心して学んでいることが分かった。  
・タブレットや大画面テレビ等ICT活用がされたいり、課題を明確にした授業が行われたりして、どの子も積極的に学習に取り組んでいた。  
・特別教室で学習中も、教室の机や椅子、ロッカーなどが整然としていて、子どもたちが落ち着いて学校生活を送っていることが伝わってきた。



## 西濃地区教育委員会連絡協議会 総会・研修会が開催されました

6月27日、西濃教委連絡協議会教育委員研修会が、ハートピア安八にて開催されました。西濃各市町の教育長・教育委員及び事務局担当者40数名が参加しました。

大垣市教育長、西濃教育事務所長の挨拶に続き、養老町と池田町が取組を発表しました。

養老町は「人権教育」について長い取組の歴史の中で様々な活動をされています。今回は、①学校における研究実践、②教職員研修の充実、③交流活動の推進について説明がありました。①では、「よさ見つけ」について、②では、自分の体験を語る教職員研修について、③では、地域住民による「地域交流」(年3回)について説明がなされました。うまくいっていると思うことや難しいな



ことを参加者全員で大会決議宣言をしました。また、長年、養基公民館長を務められた遠藤正郎様が教育委員功労者表彰を受賞されました。  
第2部は、揖斐地区少年の主張に代表として参加する池田中学校3年の高原小春さん、三井颯人さん、塚本和さんの発表があり、3人の中学生の思いと熱い主張を感じました。  
第3部は、講師に藤田敬一氏を迎え、教育講演会が行われました。自身の歩んできた道を振り返りながら、相手と生き合うことの大切さをユーモアを交えて講演されました。

と感じることがあり、人の思いや置かれた立場を理解し合える交流をすることが課題だそうです。

池田町では「地域の教育力の向上を目指して」と題して教育長が以下の3点を中心に発表しました。

- ・町教育大綱に述べている「ぬくもり」と「ふれあい」を大切にしながら、それぞれのベクトルの向きを揃えること。
- ・各小中学校と、池田高校、国際医療専門学校、保育園との一層の連携を図ること。
- ・生涯学習研修施設(各地区公民館、児童館、総合体育館等)を積極的に利用すること。

子育て世代の地域活動への参加、敬老会などシニアの活動の促進、公民館運営協議会や子ども会の在り方の見直し等多くの課題が山積していますが、地域学校協働活動本部の設置を見通した取組を進めていくことについて発表しました。

後半では、ハートピア安八の天文担当加藤祥吾氏から「私たちの身近な宇宙」と題した講演を聞きました。太陽や惑星、彗星、太陽系、銀河系、アンドロメダ大銀河の話など、興味深いお話が続きました。太陽の黒点やフレアの活動を動画で見せてもらいました。最近では、低緯度オーロラが石川県でも見られたそうです。とても楽しそうに語られる加藤氏のお姿が印象的でした。

本研修会に参加し、とても有意義な時間を過ごすことができました。



た。今後の池田町の学校教育や社会教育に生かしていきたいと思います。

### 西濃教育事務所職員課訪問に 同行しました

6月17日に温知小、19日に八幡小、21日に池田小、宮地小、24日に池田中、25日に養基小の西濃教育事務所職員課訪問に同行し、学校の子どもの様子を参観させていただきました。

#### 温知小では

今年も多くの支援員さんを学校に雇用していただき、とても熱心に子どもたちに接してくださっていました。本当にありがたいことです。

・昨年度の参観時同様に、多くの学級で大型テレビが活用されていました。タブレットを効果的に使った授業もありました。より積極的・効果的なタブレットの活用を期待しています。

・1年合同体育では、子どもたちがとても喜んで運動している姿が見られました。人数が多くて指導する先生も大変だと思いますが、子どもの姿の中に規律を感じました。また、1年生の誰もいない教室を見ましたが、机と机との整頓状況に、緊張感を感じました。

・特に指導や援助が必要な子どもに対して、とても熱心に指導されている先生の姿に感銘を受けました。(高学年)  
・学習姿勢の気になる子(手なぶり、足くみ、おしゃべり、他



事)への指導が十分に行き届いていない学級も見られました。

一斉授業からの脱却、誰一人残さない学習、ともに簡単なことではありませんが、この課題に真摯に立ち向かってみえる先生方に敬意を表します。

#### 池田小では

授業を参観させてもらって感心したのは、発表の場面です。発言者は、はつきり話し、聞く側は発表者に顔を向けて最後までしっかり聞き、終わるとハンドサインですぐに反応する姿でした。いつもやっているからその様子に、先生と子どもたちの良好な関係性を感じ取ることができました。

ICTを積極的に活用した授業も見せてもらいました。デジタルに慣れ親しんだ子どもたちにとっては、よりわかりやすく、より興味を持って授業に向かえるのだろうと感じました。

どのクラスも落ち着いた授業がなされていて、気持ちの良い訪問となりました。

#### 宮地小では

1年生から6年生まで7つの授業を参観しました。  
1年生は、発表する児童を皆が一斉に注目するなど、皆が授業に集中できていました。発表時の声がもう少し大きいと良かったと思いました。

2年生は、ICTが効率良く使われていました。  
3年生の図工の授業は、グループで作品作りに取り組みんでいました。もう少し元気があると良いと感じました。



3年生の音楽の授業は、大変良い声で素晴らしい合唱ができていました。

4年生は、皆が元気で笑顔があり、授業に集中できていました。

5年生は、皆が授業に集中出来ていましたが、発表時の声がもう少し大きいと感じました。

6年生は、小集団での授業が行われていて、中学校の授業につながっていくと思いました。また、廊下に展示されていた郡美術展入賞の作品は、さすがに良く出来ていました。

それぞれ約5分の参観でしたので、詳しく状況を把握することはできませんでしたが、今回も小規模校の良さを大いに感じました。

#### 八幡小では

校舎内は、清掃、整理整頓が行き届き、落ち着いた雰囲気の中で全学級の授業を参観させていただきました。

・多くの学級でタブレットを使った活動を見せていただきました。6年生の体育で児童同士がマット運動の様子を動画撮影して変容の様子を交流し合ったり、1年生の国語で先生からのクイズに画面を操作して答えたりして、ICT活用をした「協働的な学び」がどの学年でも積極的に行われていました。

・体育、国語、算数、社会、生活、音楽等、いろいろな教科でグループやペアで主体的に対話したり、交流したりする姿が多く見られました。少人数の仲間とだけでも自然に話し合うことができ、表情もとても豊かで主体的



対話的で深い学びができてくつあると思いました。先生方が机間指導の際、子どもの視線に合わせ腰を低くして支援したり、明るい笑顔で語りかけたりしてみえて、子どもの考えが深められる機会になっていると感じました。

・たんぼぼ級のはがき作りでは、子どもたちが目標をもち、作り方もよく理解して、とても主体的に取り組んでいました。ミキサーを使い終えると、「〇〇さん、いよいよ」と声をかけ、協力して作業していました。つくし学級では、不安やイライラした時に自分に合った解決方法を考えていました。廊下から覗いていると、「中に入ってもいいよ」と声をかけてくれ、これまでに頂いたたたくさんのよいこと見つけカードを見せてくれました。授業後、廊下で出会ったら、「会議、頑張つてね」と声をかけてくれ、人との上手なかかわり方を身に付けてきていると思いました。

階段下で下りてくる来校者に「こんにちは」とひときわ大きな声であいさつしてくれる子がいて、とても気持ちよく参観させていただきました。

**養基小では**

小集団での対話を中心とした授業が行われていました。自分の考えをホワイトボードやタブレットを活用し、仲間と考えを共有しながら学び合う姿が見ら



れました。  
昨年度は算数の授業で行われていましたが、今年度は英語等、他の授業でも小集団での学び合いによる授業が行われており、気がついたことや考えを積極的に相手と交わす姿が見られました。

**池田中では**

休み時間に出会う生徒や先生方が気持ちの良い挨拶をしてくださいました。挨拶活動が池田中の誇りある財産として定着していることを肌で感じました。



・校舎建築以降四十数年も経っていますが、校舎内が美しく整えられ、掃除が行き届いていました。

いつ訪問しても、美しい学習環境が維持されています。  
・すべての授業において、黄色で学習課題が位置づけられ、小学校とのつながりを感じました。

・3年社会の学習で、一人の女子生徒の発言に対して、「一言も聞き逃さないぞ」という意気込みを感じる聞く側の姿勢に感心しました。

・タブレットの活用や小集団(2〜3人)による学習がほとんどの授業で取り入れられ、一人ひとりの効果的な学びに繋がる指導が展開されていました。

・1年9組の英語では、楽しそうな6人の生徒の姿が印象的でした。

若い先生の多い池田中です。生徒や先生の活力がみなぎっている様子を参観させていただきました。今後も生徒一人ひとりの学力の向上を目指していただくことを期待しています。

**編集後記**

各校コロナ禍前の教育活動への移行が進められ、夏休み前の学習や学校行事がほぼ計画通りに行うことができましたが、その後じわじわと感染者が増えており、心配です。また、今年は梅雨が短く、夏休みに入るや否や梅雨明けが宣言され、そのとたん日本全国記録的な猛暑が続きました。

教育委員会では、Summer English Lesson、寺子屋学習等を実施し、夏休み中の学習の場の提供をしました。子どもたちが意欲的に英語に親しんだり、夏休みの課題に取り組んだりする姿を見ることができました。

今後も、教育委員会だよりでは、活動状況を発信していきますので本たよりについて、お気付きの点があれば、お知らせください。

編集担当：林啓子・勝野茂優

**教育委員会の主な活動報告 令和6年5月～8月**

日付	活動	場所
5月21日	揖斐郡教育委員会連絡協議会総会	揖斐川町役場会議室
6月5日	池田町・養基組合合同教育委員会	池田町中央公民館
6月17日	西濃教育事務所学校職員課訪問同行	温知小学校
6月19日	西濃教育事務所学校職員課訪問同行	八幡小学校
6月21日	西濃教育事務所学校職員課訪問同行	池田小・宮地小
6月24日	西濃教育事務所学校職員課訪問同行	池田中学校
6月25日	西濃教育事務所学校職員課訪問同行	養基小学校
6月27日	西濃地区教育委員会連絡協議会総会・研修会	ハートピア安八
7月3日	池田町総合教育会議	庁舎会議室
7月12日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室
8月5日	教育委員会だより編集委員会	庁舎会議室
8月27日	初任者研修会	庁舎会議室
8月27日	池田町・養基組合合同教育委員会	庁舎会議室

